



西っ子だより

令和5年2月2日(金)

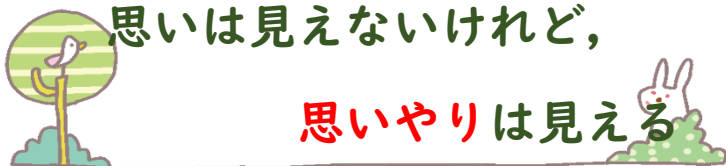
校長 七田 美恵

児童数

352名



【令和6年2月2日現在】



思いは見えないけれど、

思いやりは見える

■東日本大震災のときのコマーシャルで次のフレーズがよく流れていました。

「こころ」はだれにもみえないけれど
「こころづかい」は見える
「思い」は見えないけれど
「思いやり」はだれでも見える
その気持ちをカタチに

宮澤章二「行為の意味」より

■この詩の全文を紹介します。

あなたの「こころ」はどんな形ですかと
人に聞かれても答えようがない
自分にも 他人にも「こころ」は見えない
けれどほんとうに見えないのであろうか
確かに「こころ」はだれにも見えないけれど
「こころづかい」は見えるのだ
それは 人に対する積極的な行為だから
同じように胸の中の「思い」は見えないけれど
「思いやり」は見えるのだ
それは 人に対する積極的な行為だから
あたたかい「こころ」があたたかい「行為」になり
やさしい「思い」が やさしい「行為」になるとき
「心」も「思い」も、初めて美しく生きる
それは 人が人として生きることだ

『「こころ」は見えないけれど』『こころづかい』は見える。
『思い』は見えないけれど『思いやり』は見える。』

■震災当時のフレーズですが、ちょうど3学期、全校みんなで大切にする「思いやり」とぴったり重なったので、紹介しました。

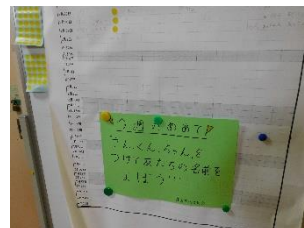
■今年度もあと2か月。思いやりを大切にしながら、全校児童が温かい気持ちで本年度を終えられることを願っています。

学校では . . .

■3学期、全校みんなで取り組んでいる「思いやり」。「思いやり」は、相手はどう感じているのか、相手のことを考えたり、想像したりすることから始まります。自分中心だった幼いころから、少しずつ周りの友達のこと、相手のことを考えることができるようになる小学生の今、この「思いやり」の心を育てていきたいと考えます。

■まず、始業式で教頭先生がお話した友達の呼び方について、全校で取り組んでいます。子供達の実態はいろいろあります。ここで「自分がどう呼ばれたいか」だけではなく、「相手はどう感じるか、周りの人がどう感じるか」をよく考えてほしいと願っています。呼び名を変えることで言葉遣いが優しくなる効果もあるようです。

■学校では、当然のことながら、今まで通り教職員がお家の方々にいただいた最初のプレゼントである子供達一人一人の名前を大切に「さん・くん・ちゃん」づけをすることで、子供達を大切にお預かりします。子供達も、この機会によく考え、友達のことを思いやることについて学んでいるようです。



1年生：生活「ふゆとなかよし」

けん玉やあやとり、おはじきなどの昔遊びを日の里にお住いの警友会や民生委員の方々に教えていただきました。子供達はとても楽しい時間を過ごすことができました。



4年生：総合「考えよう

こころのつながり」

視覚しょう害のある方達の疑似体験や介助体験を行いました。「思いやり」について学んだ4年生。「思いやり」の心が育ってきています。



外は寒いですが・・・

地域行事はあったかい!!

ミセン子育て支援部会主催の科学実験体験やCoCokara ひのさと主催のお面づくり体験など、地域の方々が子供達のために開催して下さる行事。行事を通して、地域の方々とのつながりができていることは、本当に素晴らしい!子供達にとって、身近にいる大人とのつながりは子供達の自己肯定感を高める上で、大事にしたいです。



2月の主な行事予定

1日	木	お話会(2年)
2日	金	お話会(3年)
5日	月	お話会(4年)
6日	火	お話会(5年) 委員会活動(5・6年) 福祉学習(3年)
7日	水	お話会(6年) おいでおいで文庫(放送)
8日	木	新1年入学説明会
9日	金	学校の日 保護者と学ぶ規範意識事業 3校時(3年), 4校時(5年) ひのたんタイム(1・2校時) ひのたんサロン(中休み~)
14日	水	福祉交流会(4年)
16日	金	学年レク(6年)
21日	水	お話ドロップ(1・2年)
22日	木	日の里盛り上げ隊(5年)
26日	月	9年生を送る会
28日	水	お話ドロップ(5・6年)

